

花とアートのか岬「香々地」 ～長崎鼻を守るため海と花の景観を創出～



大分県豊後高田市

特定非営利活動法人

長崎鼻B・Kネット／豊後高田市

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

1 社会資本の概要

長崎鼻は、国東半島北部の先端近くに位置する岬で、国東半島県立自然公園に指定されています。この岬の先端部にある行者洞穴（海食洞穴）は、大分県の天然記念物に指定されるとともに、大分百景のひとつにも選定されています。また、ここにあるキャンプ場は、恵まれた自然環境の中にあるキャンプ場として知られ、都市部からのリピーターが多い人気のキャンプ場です。この自然公園である長崎鼻に通じる市道堤長岬線の景観を向上させるため、平成19年度より市道沿線の清掃・草刈や菜の花、ひまわり、コスモスといった花を季節毎に植えることにより訪れる人々に感動を与えています。現在では、周防灘の碧い海をバックにした花を楽しむために訪れる観光客も多くなっています。



市道沿線に咲くコスモス

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

長崎鼻へ向かう市道沿線の耕作地は、私有地ということもあり何年も手つかずの荒れ果てた状況でしたが、長崎鼻を菜の花やひまわりで埋め尽くし、地域の活性化につなげたいという強い思いで集まったボランティア有志5人から取組がスタートしました。季節に応じた花の作付けを行うことにより一年を通して壮大な景観を創出しており、春には「菜の花フェスタ」、夏には「ひまわりフェスタ」の二大

イベントを毎年実施しています。イベントの開催にあたっては、当該団体の会員だけではなく地域の方と連携して準備を進めるとともに、菜の花とひまわりの種まきは、保育園児や小学生、自治会や老人会など幅広い世代で一緒に取り組まれており、地域の景観を共に守り後世に継承してつなげていく故郷への愛情と責任感が地域全体で醸成されています。



満開のひまわり（ひまわりフェスタ）



小学生による種まき作業

3 活動の成果や波及効果等

当初開墾した面積2,900㎡が、10年余り発展的に活動を継続したことにより、現在では50倍以上もの面積に拡大し、2,000万本の菜の花や150万本のひまわりが咲く壮大な景観を創出し、様々なイベントを通じて地域の活性化に貢献しています。行政と連携したイベントでは、大分県・中津市・宇佐市・豊後高田市合同企画の「絶景」周遊スタンプラリーを行い、絶景スポットとして訪れるおすすめスポットの一つとなっています。そして、活動を継続するうえでは、可能な限り行政に依存することのないよう搾油事業により活動費を捻出するとともに、これまでに15人の雇用が創出されています。



アート作品
花のピラミッド 色色色
(チェ・ジョンファ)

ひまわりや菜の花の種からの搾油事業によって雇用を創出



喜びの声



受賞者

特定非営利活動法人 長崎鼻B・Kネット
理事長 近藤 哲憲

コメント

訪れる人々が綺麗な花畑を見て感動してくれる喜びは、私たちの活動の励みになり、地域に元気が戻ってきました。また、花々の種から摂れる健康オイルも六次産業化したことで、地域はもとより、移住者の雇用にも繋がってきています。今回の受賞を大変嬉しく思うと同時に、今後のさらなる躍進へ向けての大きな励みとなりました。

活動の内容

- ・花とアートの岬づくりによる交流人口の拡大
- ・植物油の六次産業化の取組による、地域、移住者の雇用拡大
- ・リゾートキャンプ場の管理、運営

活動の経緯

- 平成19年 畑の再生活動に着手
- 平成22年 任意団体長崎鼻B・Kネット設立
- 平成25年 NPO法人化

所在地

大分県豊後高田市見目堀切地区

活動主体及び連絡先

特定非営利活動法人 長崎鼻B・Kネット
(0978-54-2200)

対象となる社会資本

市道堤長岬線
※管理者：豊後高田市



手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編